

## 健康経営の取り組み

当金庫は、次のとおり「健康宣言」を掲げ、健康経営の推進に向けて取り組みます。

### 大阪シティ信用金庫「健康宣言」

大阪シティ信用金庫は、お客さま(地域)・金庫・職員の三者相互の発展と幸せを築く「三者共栄」を経営理念とし、「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、「大阪経済の中における中小企業の繁栄、地域の発展に寄与し、併せて金庫職員の福利増進を図る」を基本方針として取り組んでいます。

お客さまの幸せと地域の発展を築くためには、職員がまず健康であることが必要です。職員が健康でいきいきと活動することで、お客さまの抱える課題を解決し、地域の繁栄に繋がります。

大阪シティ信用金庫は、経営者自らが率先して、積極的に職員の健康課題に取り組み、健康で豊かな生活環境をサポートし、地域の発展に貢献することを宣言いたします。

#### 1 健康宣言

- 1 職員とその家族の健康維持・増進を図るための健康サポートを推進します。
- 2 CSR活動を通して、健康で明るい地域社会の発展に寄与します。
- 3 健康経営の実現のため、ワークライフバランスの充実を図り、さらなる金庫の発展をめざします。

#### 2 取組事項

- 1 定期健康診断受診率100%
- 2 メンタルヘルスケアの推進
- 3 産業医および保健師等による健康相談
- 4 ウォーキングなど定期的な運動の奨励
- 5 健康セミナーの開催、健康レポートの毎月発信
- 6 インフルエンザの予防と感染防止
- 7 歯科検診の実施
- 8 禁煙の推進および受動喫煙対策への取り組み
- 9 年次有給休暇取得の促進

#### 3 実施体制

- 1 理事長が最高責任者として健康経営を推進し、金庫の健康経営施策を担当する課を人事部に設置しています。
- 2 大阪府信用金庫健康保険組合など外部機関と連携し、職員の健康保持・増進に関する情報を共有し、今後の課題に対する施策を検討、実施しています。
- 3 健康経営の課題や実施内容については、理事会に報告し、横断的に取り組みます。